



6.20
憲法再生フォーラム
公開講演会

沖縄・岩国で 何が起きて きているか

日米軍事一体化と基地強化

今年2月、沖縄で米兵による女子中学生暴行事件が起きました。1995年に起きた米兵による小学生暴行事件が沖縄県民の大きな怒りを引き起こし、日米政府は普天間基地の返還など、沖縄の負担軽減を約束しました。しかしその後10年以上、沖縄の負担軽減は実現せず、むしろ基地の強化さえ図られ、米兵の犯罪は後を絶ちません。

岩国では、米軍基地が強化され、負担が市民に重くのしかかっています。防衛省は米軍再編法によって予算を握り、基地強化に抵抗する自治体をお金の操作によって締め上げ、政府の言うままにしようとしています。

いま、軍事強化によって、地域で何が起きているのでしょうか？

日米安保の変質と日米軍事一体化、そして日米地位協定の問題を考えます。

多くの方の参加を呼びかけます。

講演

明田川 融

(法政大学講師、『沖縄基地問題の歴史』著者)

井原勝介

(前岩国市長)

パネル討論

明田川 融

井原勝介

水島朝穂

(早稲田大学教授)

司会

杉田 敦

(法政大学教授)

資料代：一般 500円
(カンパ) 学生 300円

6月20日(金) 午後6時半～9時
(開場6時)

会場：早稲田大学8号館地下1階 B101 教室

<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>

(事前の申し込みは不要です)

主催：憲法再生フォーラム

(代表：辻井喬、事務局：法政大学杉田研究室)
連絡先：saiseiforum@gmail.com / 03-3264-9448 FAX